

国道19号瑞浪恵那道路 着工式

- ◇日時：平成29年12月3日（日）10:00～11:00
- ◇場所：岐阜県瑞浪市土岐町地内 国道19号鶴城交差点付近
- ◇主催者：国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所、瑞浪市、恵那市
- ◇主な出席者：
 - 国会議員 古屋圭司 衆議院議員、渡辺猛之 参議院議員、大野泰正 参議院議員
 - 自治体等 水野正敏 岐阜県議会議員、山田実三 岐阜県議会議員、水野光二 瑞浪市長、小坂喬峰 恵那市長、青山節児 中津川市長
 - 国交省 整備局長、道路部長、多治見砂防国道事務所長



古屋圭司 衆議院議員

- 昭和50年代の調査開始から長い期間を要したが、いよいよ着工式を迎え感無量。
- リニア中央新幹線が開業する2027年まで、開通させるために取り組んでいく。
- 用地買収はきわめて重要なファクターであり、地権者の皆様の積極的な協力をお願いしたい。



渡辺猛之 参議院議員

- この日を迎えられた一番の立役者は古屋議員。
- リニア開業を見据えた瑞浪市・恵那市・東濃地区の発展のため、国会議員3人の力を合わせて瑞浪恵那道路の予算確保に努めて参りたい。



大野泰正 参議院議員

- 瑞浪恵那道路は、地元の思いが詰まった道路。
- リニアもあり未来を開けていくのはこの道路。
- 古屋議員を先頭に、渡辺議員とともに、事業推進に努めて参りたい。



水野光二 瑞浪市長

- 市長として式典に参加できて感無量。
- 瑞浪恵那道路の建設は、四半世紀前から要望。
- 順調な事業進捗のため、両市は、国と連携し協力して参りたい。



小坂喬峰 恵那市長

- 瑞浪市、恵那市だけでなく東濃全体にとって悲願の道路であり、今日が本当のスタート。
- 2027年リニア開業を見据え、早期完成に向けて関係機関と連携し、事業を推進して参りたい。



青山節児 中津川市長

- (東濃5市東西幹線道路整備促進協議会会長)
- 瑞浪恵那道路が完成することによって、若い世代が東濃地域で住み、働くための選択肢が増え、利便性が広がることをストック効果として期待している。



塚原浩一 中部地方整備局長

- 東濃地域の唯一の2車線区間であり、課題が大きい。
- 事業化後、新たな自動車部品工場の進出や恵那西工業団地の開発が進むなど、ストック効果も現れてきている。
- 瑞浪恵那道路の早期開通に向けて、事業を推進していく。

国道19号瑞浪恵那道路 着工式



鍬入式



式典会場



パネル展示



記念イベント 合唱(明智中学校)



記念イベント 演舞(バサラ瑞浪)